

お知らせ

統一QRコード規格「JPQR」登録説明会

消費の活性化やマイナンバーカードの普及促進を目的として、9月～2021年3月にキャッシュレスで買い物をする最大25%のポイントを国が付与する、マイナポイント事業が実施されています。

事業者がマイナポイント事業に参加するためには、キャッシュレス決済サービスの導入が必要です。これをスムーズに行うために策定された、JPQRの事業者向け説明会・申込会を開催します。

JPQRとは、(一社)キャッシュレス推進協議会により策定された、QRコード決済の統一規格です。JPQR1つで、複数社の決済に対応すること

ができます。JPQRを利用するには、ウェブによる登録申込が必要です。

【JPQR説明会・申込会】

当日、JPQRへの申し込みもできます。必要書類等の詳細は、町田市ホームページをご確認ください。

対事業を営んでいる方

日10月8日(休)午後2時～3時30分

場市庁舎

マイナポイント事業及びJPQRへの申込方法の説明、JPQR申し込みサポート

定30人(申し込み順)

申「JPQR説明会申込」と書き、事業所名・代表者名・電話番号・参加人数を明記し、10月6日午後5時までにFAXまたはEメールで町田市商店会連合会(FAX723・6906E-mail:info@mac-hida-shoren.com)へ。

※「QRコード」は(株)デンソーウェブの登録商標です。

問町田市商店会連合会 ☎723・

6900、町田市産業政策課 ☎724・3296

催し・講座

参加の際は、検温・手洗い・マスク着用などの感染症対策をお願いします。

町田市介護人材バンク

【出張・就労相談会in忠生市民センター】

資格や経験は不問です。希望職種や勤務形態などに応じて多様な働き方を支援します。同バンクでは、介護の仕事に関する相談も随時受け付けています。

対介護施設に就職を希望する方

日9月23日(水)午後1時30分～4時

場忠生市民センター会議室2

※事前予約は同バンクへ(予約無しでの参加も可)。

問同バンク ☎860・6480(受付時間＝祝休日を除く月～金曜日の午前9時～午後5時)、町田市いきいき総務

課 ☎724・2916

忠生公園

定例自然観察会

【秋の生きもの】

日10月4日(日)午前9時30分～11時30分(雨天中止)

場忠生公園

※集合は忠生公園自然観察センター(忠生がにやら自然館)です。

定10人(申し込み順)

申9月16日午前9時から電話で忠生公園(☎792・1326)へ。

かしの木山自然公園

自然観察会

【草むらの昆虫と秋の花】

日9月20日(日)午前9時30分～11時(雨天中止)

場かしの木山自然公園

※集合はかしの木山自然公園管理事務所前です。

※駐車場はありません。

問かしの木山自然公園 ☎724・1660

子どもの医療費助成制度

医療証の更新を行います

問子ども総務課 ☎724・2143

【医療証を郵送します】

有効期間が令和2年9月30日までの㊦・㊧医療証をお持ちの方で10月1日以降も資格が継続となる方、申請により新たに10月1日から医療証の資格を得た方へ、9月末に医療証をお送りします。

また、所得限度額超過のため10月1日からの㊦医療証の資格を得られなかった方には、資格消滅通知書をお送りします。9月末までに医療証または通知書が届かない

場合はご連絡ください。

【該当すると思われる方は申請を】

㊦医療証は保護者の所得制限がありません。現在お持ちでない方は交付申請の手続きをしてください。

㊧医療証は保護者の所得制限があります。制度に該当すると思われる場合は、お早めに交付申請の手続きをしてください。

※いずれも生活保護を受給している方は対象になりません。

㊦医療証 令和2年度 所得限度額表

扶養人数	所得限度額
0人	630万円
1人	668万円
2人	706万円
3人	744万円
扶養人数1人増すごとに38万円加算	

※扶養人数は令和2年度(令和元年年分)のものです。※左表は、一律控除額8万円を加算して表示しています。

※所得(給与収入の場合は給与所得控除後の金額)から控除額を引いた金額がこの制度上の所得額となります。控除可能なものは、まちだ子育てサイトをご覧ください。子ども総務課へお問い合わせください。

市立博物館収蔵品展

「むかしなつかしミシンのはなし」展

問同館 ☎726・1531

同館が所蔵している6台のミシンや裁縫道具の使い方、ミシンのあった暮らしについて紹介します。

日9月24日(木)～12月20日(日)、午前9時～午後4時

※月曜日は休室です(祝日の場合は開室し、翌日休室)。

場三輪の森ビジターセンター1階

郷土資料展示室

※駐車場はありません。



足踏みミシン(市立博物館所蔵)



ご意見ありがとうございました (仮称)まちだ未来づくりビジョン2040(基本構想素案)

問企画政策課 ☎724・2103

市では、新たな基本構想・基本計画「(仮称)まちだ未来づくりビジョン2040」の策定に当たり、その基本構想部分の素案について、皆さんのご意見を募集しました。いただいたご意見は、計画策定の参考にさせていただきます。ご意見の概要と市の考え方をいくつかご紹介します。

○募集期間 6月15日～7月15日

○応募者数 40人 ○意見件数 158件

ご意見の概要	市の考え方
「基本構想」として「なりたいまちの姿」「成長がカタチになる」「ココチよさがかなう」「だれもがホッとできる」「みんなのなりたいがかなう」等と提示され、「ちょっといい環境・ちょっといい暮らし」「多様な主体と共に」等のフレーズが並び、何を意味しているのか。具体性が乏しく思える。	(仮称)2040なりたい未来は、基本構想に相当する部分であるため、まちづくりの方向性やなりたいまちの姿など、理念的なことを記載しています。特に、なりたいまちの姿や行政経営の姿については、高校生を含む若い世代などの意見から親しみやすいフレーズを用いています。また、より具体的なことについては、基本計画や実行計画などにおいて定めてまいります。
子どもを生み育てやすいまちづくりを望む。今後、更に少子高齢化が進み、社会経済活動の衰退化が懸念されるため、安心して出産育児や就労を支援する環境を整えるべき。	いただいたご意見については、なりたいまちの姿1やまちづくりの方向性1に含まれると考えています。ご意見の趣旨は、今後の検討の参考にさせていただきます。
2012年度～2021年度の町田市基本計画「まちだ未来づくりプラン」に掲げた5つの未来づくりプロジェクトの大半がまだ実現できていないように思う。このプランとの整合性はどのように考えているのか。	現行の基本計画に基づき取り組んできたことの課題等を踏まえ、変わるべきところ、継続すべきところなどを検討して次につなげてまいります。

詳細は、町田市ホームページで公表するほか、次の窓口でも資料を配布します。企画政策課(市庁舎4階)、市政情報課・広聴課(市庁舎1階)、男女平等推進センター(町田市民フォーラム3階)、生涯学習センター、各市民センター、各連絡所、各市立図書館、町田市民文学館

みんなで描くまちだの未来 Vol.4

「つながりを力にするまち」の実現を目指して

問環境政策課 ☎724・4386

2040年の町田の環境はどのようになっているのでしょうか。例えば、地球温暖化の影響と聞いて何を思い浮かべますか。洪水、豪雨、熱中症や伝染病の拡大、生態系の破壊など、これらの影響はすでにテレビの中のことだけではなく、身近なものになっています。

これからは地球温暖化を始めとするさまざまな環境問題等について、市民の皆さん・事業者・市のそれぞれが自分のこととして捉えて行動し、より良い環境にしていくことや、そのバトン次世代へつなげていくことが大切です。幅広い世代やさまざまな業種の皆さんの考えや意見を集め、形にすることで「つながりを力にするまち」を目指します。

2022年度から始まる環境分野の計画では地球温暖化対策を中心に、生物多様性の保全などを取り入れるに当たって市民の皆さんの関心や行動を把握するため、今年4月～5月に市民アンケート調査、6月～8月に学生アンケート調査を行いました。ご協力ありがとうございました。

